(イ) 次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

㋐　対象物に注意を向け，対象物の存在に注目し，諸感覚を協応させながら捉えること。

イ　ものとものとを対応させることに関わる数学的活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

(ア) 次のような知識及び技能を身に付けること。

㋐　ものとものとを対応させて配ること。

㋑　分割した絵カードを組み合わせること。

㋒　関連の深い絵カードを組み合わせること。

(イ) 次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

㋐　ものとものとを関連付けることに注意を向け，ものの属性に注目し，仲間であることを判断したり，表現したりすること。

B　数と計算

ア　数えることの基礎に関わる数学的活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

(ア) 次のような知識及び技能を身に付けること。

㋐　ものの有無に気付くこと。

㋑　目の前のものを，１個，２個，たくさんで表すこと。

㋒　５までの範囲で数唱をすること。

㋓　３までの範囲で具体物を取ること。

㋔　対応させてものを配ること。

㋕　形や色，位置が変わっても，数は変わらないことについて気付くこと。

(イ) 次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

㋐　数詞とものとの関係に注目し，数のまとまりや数え方に気付き，それらを学習や生活で生かすこと。

C　図形

ア　ものの類別や分類・整理に関わる数学的活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

(ア) 次のような知識及び技能を身に付けること。

㋐　具体物に注目して指を差したり，つかもうとしたり，目で追ったりすること。

㋑　形を観点に区別すること。

㋒　形が同じものを選ぶこと。

㋓　似ている二つのものを結び付けること。

㋔　関連の深い一対のものや絵カードを組み合わせること。

㋕　同じもの同士の集合づくりをすること。

(イ) 次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

㋐　対象物に注意を向け，対象物の存在に気付き，諸感覚を協応させながら具体物を捉えること。

㋑　ものの属性に着目し，様々な情報から同質なものや類似したものに気付き，日常生活の中で関心をもつこと。

㋒　ものとものとの関係に注意を向け，ものの属性に気付き，関心をもって対応しながら，表現する仕方を見つけ出し，日常生活で生かすこと。

D　測定

ア　身の回りにある具体物のもつ大きさに関わる数学的活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

(ア) 次のような知識及び技能を身に付けること。

㋐　大きさや長さなどを，基準に対して同じか違うかによって区別すること。

㋑　ある・ない，大きい・小さい，多い・少ない，などの用語に注目して表現すること。

(イ) 次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

㋐　大小や多少等で区別することに関心をもち，量の大きさを表す用語に注目して表現すること。

〔数学的活動〕

ア　内容の「A数量の基礎」，「B数と計算」，「C図形」及び「D測定」に示す学習については，次のような数学的活動に取り組むものとする。

(ア) 身の回りの事象を観察したり，具体物を操作したりして，数量や形に関わる活動

(イ) 日常生活の問題を取り上げたり算数の問題を具体物などを用いて解決したりして，結果を確かめる活動

○２段階

(1) 目　標